中国・四国地方プリント

名前

問1 四国地方の北部に位置する香川県の讃岐平野において、土地利用の大きな特色となっているものはどれですか。この地域の自然環境を踏まえて選びなさい。 （2018年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 冷涼な気候を利用して、レタスやキャベツなどの高原野菜の栽培が盛んに行われている。
2. 自動車の生産額が全国1位であり、沿岸部に大規模な自動車工場が集積している。
3. 成田国際空港があり、航空貨物の輸送や国際的な物流の拠点となっている。
4. 農業用水を確保するために、人工的に造られた「ため池」が数多く分布している。

問2 中国地方と四国地方の県庁所在地には、名称が似ているために混同しやすい都市があります。島根県の県庁所在地であり、宍道湖（しんじこ）の東岸に位置する都市と、愛媛県の県庁所在地であり、道後温泉やミカン栽培で知られる都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 （2025年 高知県公立入試 類似）

1. 浜田市（島根県）と松山市（愛媛県）
2. 松山市（島根県）と松江市（愛媛県）
3. 松江市（島根県）と高松市（愛媛県）
4. 松江市（島根県）と松山市（愛媛県）

問3 日本の気候区分のうち、月ごとの降水量が年間を通して150ミリ以下と非常に少なく、気温は1月に5度程度、8月に28度程度を示す、温暖で少雨な特徴を持つ地域として正しいものを答えなさい。 （2024年 広島県公立入試 類似）

1. 瀬戸内の気候
2. 北海道の気候
3. 日本海側の気候
4. 太平洋側の気候

問4 四国地方の各県のデータを比較した統計において、県庁所在地の人口が約25万5000人であり、林業産出額が110億円という高い数値を示している県はどこですか。 （2022年 山形県公立入試 類似）

1. 愛媛県
2. 香川県
3. 高知県
4. 徳島県

問5 中国地方の中央部に位置し、広島湾に面する広島市は、周辺の県を含めた広域的な中心地としての役割を持っています。この都市が持つ機能や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 広大な平野を利用した稲作が盛んであり、古くから食糧供給の拠点として発展してきた。
2. 四国地方最大の都市として、本州と四国を結ぶ交通の要所に位置する商業の中心地である。
3. 国の出先機関や民間企業の支店が集中し、地方中枢都市としての機能を果たしている。
4. 瀬戸内工業地域の中核として、みかんなどの果樹栽培とそれを利用した食品加工業が最も盛んである。

問6 ある統計資料において、果実産出額が497億円に達し、近隣の県や三重県などの他県と比較しても非常に高い数値を示している県があります。この県では、瀬戸内地方の温暖な気候を活かして、みかんなどの柑橘類の生産が盛んに行われています。この特徴に合致する県はどこですか。 （2019年 三重県公立入試 類似）

1. 和歌山県
2. 愛媛県
3. 宮崎県
4. 青森県

問7 中国地方の瀬戸内海沿岸に位置する広島県の県庁所在地について、国の出先機関や民間企業の支店が多く集まり、その地方の政治・経済を支える役割を持つ都市の分類として最も適切なものを次から選びなさい。 （2016年 岐阜県公立入試 類似）

1. 首都圏機能分担都市
2. 地方中枢都市
3. 工業指定都市
4. 政令指定都市（ただし、地方中枢都市ではない）

問8 大阪市場における徳島県産真鯛の取り扱い量は、1985年の3トンから2010年には28トンへと約9倍に急増しています。このような変化をもたらした最大の要因として考えられるインフラの名称を選びなさい。 （2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 関西国際空港
2. 関門橋
3. 本州四国連絡橋
4. 青函トンネル

問9 高知県で野菜の農業産出額が非常に高い主な理由と、その栽培方法の名称として正しい組み合わせはどれですか。 （2021年 埼玉県公立入試 類似）

1. 標高の高い地域の冷涼な気候を利用して、野菜の出荷時期を通常より遅らせる「抑制栽培」が盛んだから。
2. 広大な平野を活かして、大型機械を導入し米と麦を交互に育てる「二毛作」が盛んだから。
3. 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。
4. 大都市への近さを活かして、収穫から消費までの時間を短縮し鮮度を保つ「近郊農業」が盛んだから。

問10 ある統計資料によると、特定の農産物の国内生産量において、香川県が96.5%という圧倒的な割合を占めています。香川県（特に小豆島など）でこの農産物の栽培が盛んになった理由として、最も適切な説明を選択してください。 （2016年 東京都公立入試 類似）

1. 北欧の気候に似て、冷涼で夏場の日照時間が極めて長いため
2. 地中海沿岸の気候に似て、年間を通じて温暖で降水量が少ないため
3. 東南アジアの気候に似て、高温多湿で年間降水量が非常に多いため
4. 中央アメリカの高原地帯に似て、火山灰土壌で年中冷涼なため

問11 香川県の讃岐平野では、「大池」や「新池」といった名称の池が平野部に数多く散在しています。これらの池は「ため池」と呼ばれますが、この地域でため池が古くから多く作られてきた理由として最も適切な説明を選びなさい。 （2025年 茨城県公立入試 類似）

1. 年間を通じて台風の通り道にあたり、一時的な豪雨による洪水被害を防ぐための遊水地として機能させる必要があったから。
2. 大規模な河川が平野部を流れておらず、雪解け水を利用することができないため、地下水を汲み上げる必要があったから。
3. 中国山地と四国山地に挟まれて季節風が遮られるため、年間を通じて降水量が少なく、農業用水が不足しやすいから。
4. 標高が海面よりも低い土地が多く、高潮による塩害を防ぐために真水を蓄えておく必要があったから。

問12 日本の農業に関する統計資料において、農業就業者1人あたりの耕地面積が約1.6haと全国で最も小さい水準にありながら、農業産出額における野菜の割合が他地域よりも高い地域が見られます。このような地域が、北海道のような大規模経営を行う地域と比較して、生産を維持するために重視している経営上の背景として最も適切なものを次の中から選びなさい。 （2018年 長崎県公立入試 類似）

1. 限られた耕地に多くの資本や労働力を投入し、土地あたりの収益性を高める背景
2. 労働生産性を高めるために大型機械を導入し、一人あたりの作付面積を拡大する背景
3. 温暖な気候と豊富な水資源を利用し、米の二期作によって収穫回数を増やす背景
4. 広大な原野を牧草地として活用し、一頭あたりの生産コストを抑える背景

問13 愛媛県では、化学工業の製造品出荷額や野菜の産出額に比べて、果実産出額が非常に多いという産業上の特色があります。このように愛媛県で柑橘類の栽培が特に盛んになった理由として、最も適切な地理的条件はどれですか。 （2019年 三重県公立入試 類似）

1. 大消費地である京阪神市場に隣接しており、野菜の近郊農業が発展したため
2. 広大な平野部が広がり、大型機械を用いた効率的な大規模経営が可能であるため
3. 瀬戸内地方特有の温暖な気候に加え、日当たりの良い傾斜地が豊富にあるため
4. 年間を通じて降水量が極めて多く、果実の成長に不可欠な水分を常に確保できるため